

高等教育機関にとって、 今本当に必要な初年次教育とは何か(仮称)

大学・短大・専門学校的高等教育機関への進学率は、約70%を超える勢い！

学校に適應できず、ドロップアウトしていく学生は1割を超える現実！

就職内定を獲得する事ができない学生が多数存在！

本来、大学は学問や研究を自主的に行う場であり、専門学校は目的意識が明確な学生が主体的に学習する場であったはず。

しかしながら、高等教育のユニバーサル化により、学力、学習意欲、学習目的等において多様な学生が高等教育機関に進学する状況の中、結果として学校にスムーズに適應できていないのが現状。

講演概要

有限会社人夢工房代表の佐藤孝夫氏は、約15年間に渡って新卒採用事業に関わり、母集団形成から採用選考プロセス、内定者研修・導入教育までの新卒採用と定着・戦力化までのシステム構築に携わる。一方で、地方・中堅大学でキャリア開発・就職指導講座の非常勤講師を務め、採用側・就職側双方に精通。特にここ10年間は、毎年約1,000名の学生に模擬面接指導を実施。

佐藤氏が日々接している学生の傾向を分析し、これまでの初年次教育の考え方やその価値に加え、「中退の防止や就職の推進」に不可欠な考え方やあり方、更には、教師に求められる必須条件を提案！

佐藤孝夫氏のプロフィール概要

生年月日 1958年5月23日

略歴 1981年総合広告代理店(株)日本経済社入社 大手総合商社・大手不動産ディベロッパーを担当 1986年同社退社 同年 大手人材教育会社に転職 人材開発部、営業推進部を経て採用事業推進課課長、人材戦略推進部部長、人材開発コンサルティングセンターコンサルティング部部長 人材開発営業部営業企画グループグループ長を歴任 1996年同社退社 同年 有限会社人夢工房 設立 代表 採用・就職・人材開発コンサルタント

所属 日本アドラー心理学会 アドラーカウンセラー協会 日本レクレーション協会
日本リスクマネージャー&コンサルタント協会 ビジネスモデル学会
日本体験学習研究会 国際メンターシップ協会

著書 「売れる履歴書 売れるキャリア」(共著 全日法規)
「新版・20代の転職」(ぜんにち出版)

以上